



データシート・作成・CREATOR AGENT

すべての見積書は、白紙のページから 始まりますか？ 今では、エージェントがお使いの情報 源から下書きを書きます。

Creator Agentは、お使いのテンプレートで見積書、書簡、証明書を作成します。価格と規則はお使いのナレッジベースから、宛先はRelations AIから、差出人は会社プロフィールから取得します。営業、管理部門、そして決まった書式で書類を作成するすべての方のためのツールです。

一目で分かること

書類の内容を、ご自身の言葉で説明します。エージェントは透かし入りのプレビューを示し、確認の質問をします。作成を確定すると、すぐにPDFが作られます。

01・概要

見積書は手作業で書かれています。 下書きはエージェントが書きます。

見積書ごとに、誰かが価格表から価格を写し、顧客の住所を調べ、文章を書き直しています。Creator Agentはこの作業を引き受けます。お使いのテンプレートと情報源を把握し、詳細が欠けていれば質問し、完成したPDFをWorkspaceに保存します。

入力

ご自身の言葉での依頼：顧客、品目、数量、日付

情報源

最大20のナレッジベース、30件のピン留め記事、Relations AI、会社プロフィール

結果

選んだWorkspace内のPDF。ご希望なら連番付き

アクセス

Webアプリ、APIおよびMCP。Corporateプランに含まれます



情報源からの事実

エージェントごとに最大20のナレッジベースと、価格表などの最大30件のピン留め記事を使えます。ご希望であれば、エージェントはお使いのドキュメントも読み取ります。

宛先と差出人

住所と担当者は、Relations AIの一致するエントリから取得します。会社の情報は、アカウント設定の会社プロフィールから取得します。

情報源付きの数値

既定では、エージェントは数値欄に、情報源で見つかった金額と数量、固定値、またはご依頼の内容だけを入力します。

推測ではなく質問

担当者など詳細が欠けている場合、エージェントはプレビューと一緒に質問します。同じ名前の会社が複数ある場合は、どれを指すかを尋ねます。

透かし入りプレビュー

プレビューには完成したレイアウトが表示され、Workspaceには何も保存されません。有効期間は24時間です。その後は、新しく作成してください。

番号と文章のルール

お使いの形式に沿った連番（A-2026-0042など）。加えて、トーン、敬称、言語、最大8,000文字の指示も設定できます。

02・仕組み

一度設定する。 その後は、一文で足りります。

Creator Agentは、一つのテンプレートと一つの保存先Workspaceに対応します。一度設定すれば、その後は新しい書類を、同僚に指示するように説明するだけです。

1

エージェントを作成する

Document AI > Creator Agent の下で Creator Agentを作成 をクリックし、テンプレートとWorkspaceを選び、ナレッジ タブでナレッジベースを接続します。

2

ルールを設定する

トーン、敬称、言語、AIティアを選びます。数値と固定値 タブで、番号付けと固定値を設定します。

3

依頼を説明する

エージェントで 文書を作成 をクリックし、顧客、品目、数量をご自身の言葉で入力してから、プレビューを作成 をクリックします。

4

確認して作成する

プレビューと質問 タブで質問に答え、PDFを確認します。文書を作成 をクリックすると、Workspaceに保存されます。

技術データ

機能	詳細
出力	エージェントのWorkspace内のPDF。プレビューは透かし入りPDF
テンプレート	バージョン付きのHTMLテンプレート。スターターテンプレートは見積書、請求書、書簡、証明書（DE、EN）
情報源	ナレッジベース、ピン留め記事、Relations AI、会社プロフィール、文書（読み取り専用）
AIティア	Basic、Premium、Ultraから、エージェントごとに選択
承認	プレビューを確認する（既定）、またはすべての詳細がそろった時点で直接作成
課金	利用量に応じて、AIティアによる
APIとMCP	POST /document_generation/creator-agent-preview および .../creator-agent-run ; po_documents_creator_agent_run

03・実際の活用

Creator Agentが 日々の業務で書く場面。

価格表からの見積書

営業が依頼します：「Nordlicht Energie向けの見積書、標準保守パッケージ、12か月。」 エージェントは、ピン留めされた価格表から価格を取り、担当者を尋ねます。

受講証明書

講座名と日付は、エージェントに固定値として保存されます。証明書ごとに必要なのは受講者の氏名だけです。番号は自動的に続いていきます。

一つのトーンでの顧客への手紙

総務が、トーンと敬称を一度設定し、さらに「締めの文章では、必ず当社のホットラインに触れてください。」といった指示を加えます。それ以降、すべての手紙が同じ調子になります。

よくある質問

書類の数値はどこから来ますか？

お使いの情報源から来ます。ピン留め記事、ナレッジベース、固定値、ご依頼の内容です。既定では、情報源のない数値欄は空のままです。それでも、書類を作成する前にプレビューを確認してください。

エージェントが書類を送信しますか？

エージェントは読み取り権限で動作します。PDFをWorkspaceに保存しますが、送信・変更・削除はしません。その後、宛先へ送るのはご自身です。

書類はすぐに保存されますか？

Webアプリでは、まず透かし入りのプレビューが表示されます。プレビューはWorkspaceに何も保存しません。PDFは 文書を作成で作成されます。APIとMCPでは、直接作成を有効にできます。

どのテンプレートを使えますか？

バージョン付きのご自身のHTMLテンプレートです。すぐに始められるよう、見積書、請求書、書簡、証明書のテンプレートがドイツ語と英語で用意されています。DMS内のDOCX、ODT、RTF、HTML、TXTファイルからもテンプレートを作成できます。

はじめに

最初のCreator Agentを作成しましょう。

Document AI > Creator Agent を開き、スターターテンプレートを選んで、価格表をピン留めします。最初のプレビューで、エージェントがそれをどう扱うかが分かります。

paperoffice.ai/ja/ai-creator-agent-quotes-letters-pdf



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-creator-agent-quotes-letters-pdf

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase